体育科学習指導案

指導者 杉杏美

1 日時・場所　　令和6年11月29日(金) 教室

2 学 年・組　　第6学年2組 32名

3 単元名　　保健「病気の予防」
元気印のかぼちゃのマーク!～守って健康、自分の体～

4 単元目標　　病気の起こり方とその予防方法、地域の保健活動について理解し、それらの課題を見つけたり、解決に向けた方法を考えたり選んだりして、自身が病気にかからないための生活を心がけようとすることができる。

5 育成を目指す情報活用能力
Ⅱ-3-(3)集めた情報から、課題解決に必要なものを選んで活用することができる。
Ⅲ-2-(1)情報技術の効果や影響を考え、学習や生活の中で適切かつ効果的に活用しようとする。

6 本時目標(6 ／ 8時間)
喫煙や飲酒の害や体への影響を調べたことをもとに考え、説明することができる。

7 本時展開

学習内容・活動	指導の手立て(○)と評価(☆)
1 学習計画と前時の内容をたしかめ、本時の見通しをもつ。	○タブレットの画面共有をして見通しが持てるようにする。
喫煙や飲酒の害や体への影響を伝え合おう。	
2 各自が調べたことをグループで伝え合う。 ・すぐに体に現れる害、長期間で出る害、周囲への害について調べたことを伝え合う。	○ロイロノートでグループごとに提出箱で互いの発表内容を見られるようにする。
3 各自が調べたことをもとに、喫煙と飲酒の害について全体でまとめる。 ・グループで伝え合ったことから発表する。	○提出箱も使って共有することで、他グループの内容を理解しやすくする。
4「自分だったら」と今の自分と比べて考える。 ・今誘われたり、将来手を出したりする際の断り方や付き合い方を害や影響をもとに考え、話し合う。	☆飲酒や喫煙の害や体への影響を考え、説明することができる。(思)
5 ふりかえり	